第１編 第１章　➍自己形成の課題　⇒教科書p.12～13

　　年　　組　　番

**●青年期の発達課題**

　➊【　　　　　】－各発達段階において達成されるべき課題

　青年期の発達課題

　➋【　　　　　　　】（自己同一性）確立－➌【　　　　　　】による

　　　　↓

　「自分が自分である」という自己意識

　　　　過去－現在－未来における一貫性の意識

　　　　社会との一体感

　　　　　※➍【　　　　　　　　　】－自己が分からなくなる

　　「10の発達課題」－➎【　　　　　　　】による

　経済的自立や職業選択の準備など

**●適応と不適応**

　➏【　　　】―活動の原動力

　　一次的欲求―生命維持にかかわる食欲・睡眠欲など

　　二次的欲求―他者からの承認，集団への所属など

　➐【　　　　　　】―マズローによる

　　生理的欲求―安全の欲求→所属と愛の欲求→自尊の欲求→自己実現の欲求

　　適応と適応行動―欲求の実現と周囲との調和

　　　不適応―欲求不満（➑【　　　　　　　　　】）や葛藤から回復できない

**●防衛機制**

　➒【　　　　　】の発見－➓【　　　　　】による

　心の構造

　　エス（イド）　→　⓫【　　　】　←　超自我

　　　［欲求］　　　 　 ［調整］　 　　［抑制］

　防衛機制（防衛反応） ―自我を葛藤や欲求不満から守る無意識の心のメカニズム

　　　⓬【　　　　】―欲求実現の失敗を正当化

　　　⓭【　　　】―欲求を無意識に押し込める

　　　昇華―欲求をより高次元のものへ高める

**●個性の確立**

　⓮【　　　】自分らしさ

　⓬【　　　　　　　】（人格）　ペルソナ（仮面）が語源→役割